

テモテ
第一
②

「従順と愛に
生きる者に」

テモテへの手紙第一 2章 男と女の働き・使命

アウトライン

- 0. イントロダクション
- I. 権威者のための祈り 1～7節
- II. 男と女の働き・使命 8～15節
- III. まとめと適用

主への従順と愛に
生きる者になろう



エペソ・市街地跡

テモテへの手紙第一とは？

- 著者 …使徒パウロ。
- 宛先 …エペソ教会を指導中のテモテ
- 執筆時期・場所 …不明
聖書の文脈、意図に従うなら…
→ パウロが、エペソからギリシャへ
二度目のコリント訪問の旅の途中？
- 目的 …牧会書簡(テモテ、テトス)
牧会上の実践的な助言。励まし。



テモテとは？

- アジア州のリストラ出身。
- 父はギリシャ人。母はユダヤ人。
祖母ロイスと母ユニケより信仰を受け継ぐ。
幼い頃から聖書教育を受けた。
- 第二次伝道旅行のパウロと出会い、同行する。
- パウロの信頼厚く、残留したり、派遣されたり。
6つの手紙をパウロと共同執筆(コリントⅡ、
ピリピ、コロサイ、テサロニケⅠ・Ⅱ、ピレモン)





I. 権威者のための祈り テモテへの手紙第一 2章1～7節

エペソの円形劇場

権威者の祈り とりなし テモテ2:1

そこで、私は何よりもまず*勧めます。
すべての人のために、王たちと高い地位
にあるすべての人のために願ひ、祈り、
とりなし、感謝*をささげなさい。

*“first” *祈りの本質的な要素

■地上のすべての権威は神による!!

「人はみな、上に立つ権威に従うべきです。
神によらない権威はなく、存在している
権威はすべて、神によって立てられている
からです。ロマ13:1」

信仰者はあらゆる
権威を恐れるべき!!



権威者の祈り 平安 テモテ2:2~3

それは、私たちがいつも敬虔で品位を保ち、平安で落ち着いた生活を送るためです。

そのような祈りは、私たちの救い主である神の御前において良いことであり、喜ばれることです。

■伝道の土台は、神の平和。世の平安も必要。

世の平安は、権威者のために祈ることから。

「あなたは人々に注意を与えて、その人々が、支配者たちと権威者たちに服し、従い、すべての良いわざを進んでする者となるようにしなさい。テトス3:1」



権威に反抗的な者の信仰とは？

皇帝アウグストの像

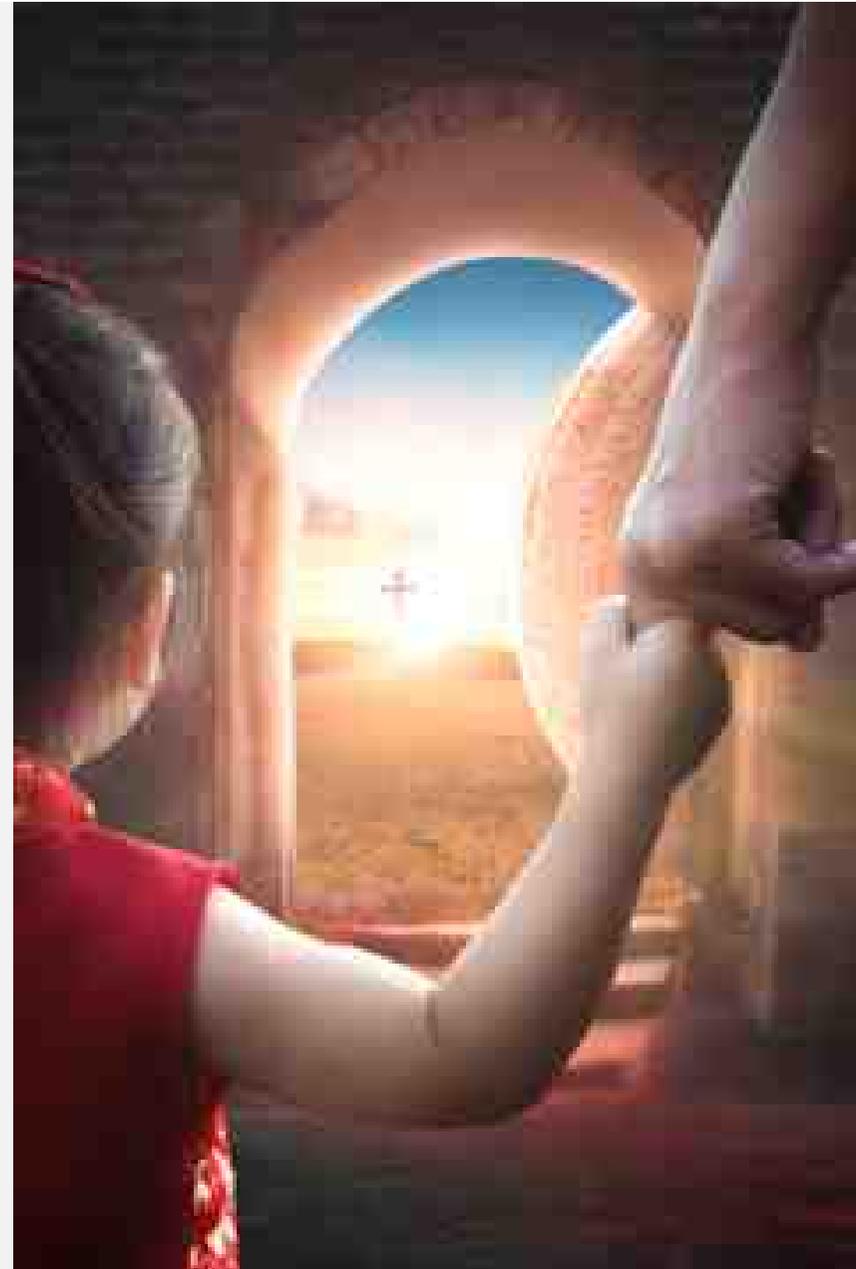
神の真理 神の望み テモテ2:4~5

神は、すべての人が救われて、真理を知る*ようになることを望んでおられます。

神は唯一です。神と人との間の**仲介者も唯一***であり、それは人としての**キリスト・イエス***です。

*唯一の仲介者・救い主イエス・キリスト

「**この方***以外には、だれによっても**救い***はありません。天の下で**この御名***のほかに、私たちが救われるべき名は人間に与えられていないからです。使 4:12」



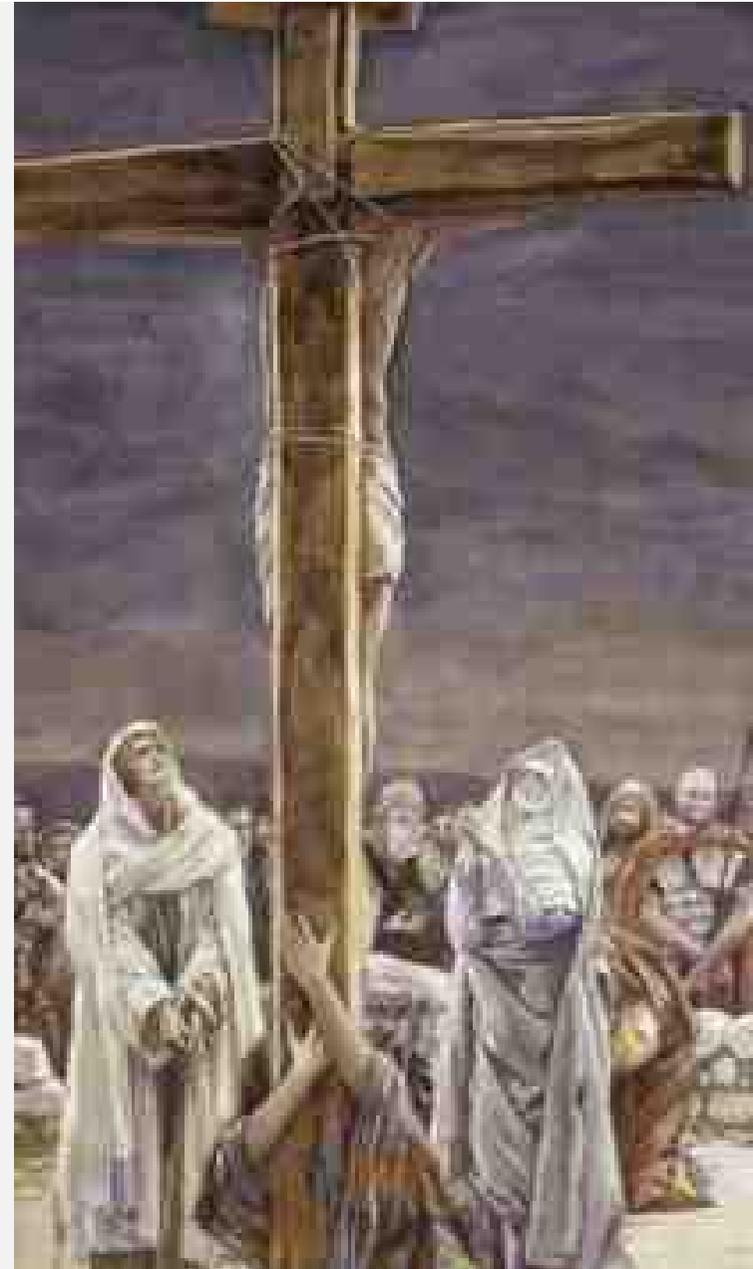
神の真理 贖いの代価 テモテ2:6

キリストは、すべての人の贖いの代価として、ご自分を与えてくださいました。これは、定められた時になされた証しです。

■ メシアによる罪の贖いは成し遂げられた。

「キリストは、今の悪の時代から私たちを救い出すために、私たちの罪のためにご自分を与えてくださいました。私たちの父である神のみこころにしたがったのです。ガラ1:4」

あとはただ、福音の証しを伝えるのみ!!



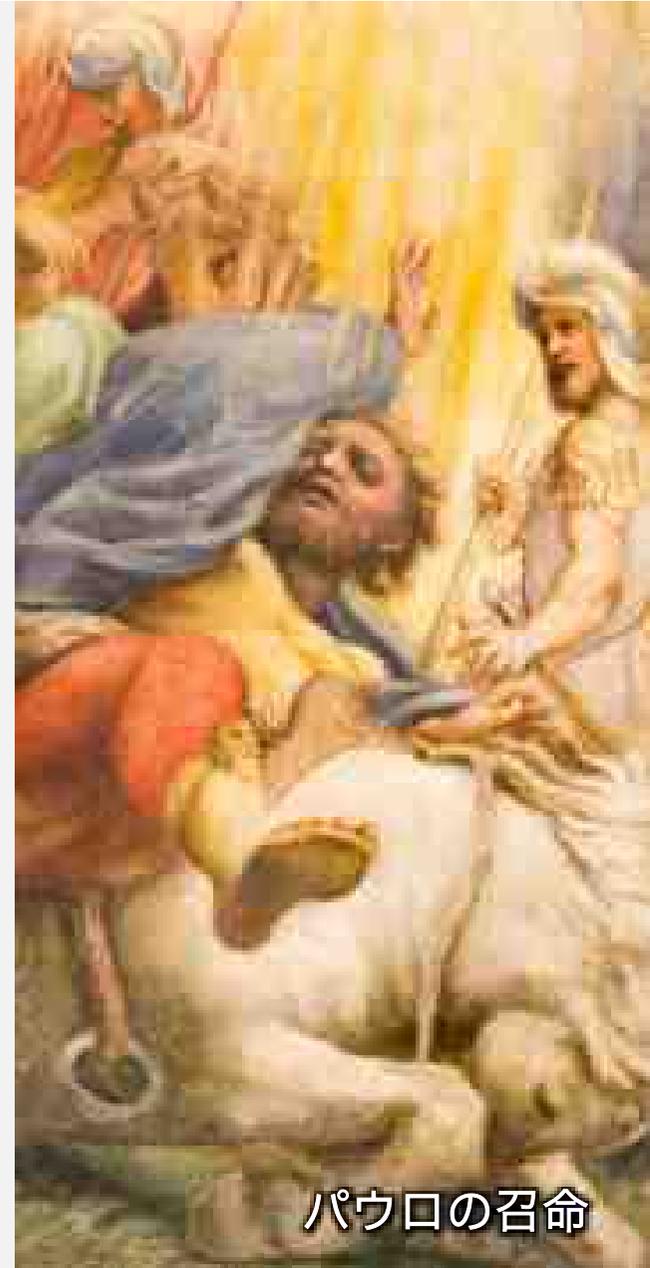
神の真理 パウロの使命 テモテ2:7

その証しのために、私は宣教者*、使徒*、そして、信仰と真理を異邦人に教える教師*に任命されました。私は真実を言っていて、偽ってはいません。

*パウロの明確な自己認識。

■すべてのクリスチャンは、
キリストの弟子となるべく促されている。

あなたは自分の使命を認識しているか？



パウロの召命



Ⅱ. 男と女の働き・使命

I テモテ2章8～15節

エペソ・図書館

男の働き きよい手を上げ テモテ2:8

そういうわけで、私はこう願っています。
男たちは怒ったり言い争ったり*せずに、どこでも、きよい手を上げて*祈りなさい。

*男性性の間違った現れ。強い自我の衝突。

■ 荒野の逃走中の苦難にあって、ダビデは敵の裁きを主に委ね、喜び歌い、祈った。

「それゆえ私は生きるかぎりあなたをほめたたえあなたの御名により両手を上げて*祈ります。詩 63:4」

➔*信仰者が、主に従い、委ねる姿勢。

自己主張でなく
主に聴き、委ねる



女の働き 良い行い テモテ2:9~10

同じように女たちも、つつましい身なりで、控えめに慎み深く身を飾り、はでな髪型や、金や真珠や高価な衣服ではなく、神を敬うと言っている女たちにふさわしく、良い行い*で自分を飾りなさい。

*キリストのための良い行い(ピレモ1:6)

「むしろ、柔和で穏やかな霊*という朽ちることのないものを持つ、心の中の隠れた人を飾りとしなさい。それこそ、神の御前で価値あるものです。 | ペテ3:4」



助け手なる聖霊の
謙遜が女性の模範

女の働き 従う心で テモテ2:11~12

女は、よく従う心*をもって静かに*学びなさい。私は、女が教えたり男を支配したりする*ことを許しません。むしろ、静かにしていなさい。

*ヘスーキア …4回のみ。落ち着き。

「女の方は教会では黙っていなさい。彼女たちは語ることを許されていません。律法も言っているように、従いなさい*。

「コリ14:34」

■ 女性は、従順の率先を求められる。



女の働き 創造の秩序 テモテ2:13~14

アダムが初めに造られ*、それからエバが造られたからです。

そして、アダムはだまされませんでしたでしたが、女はだまされて*過ちを犯したのです。

*神の創造の秩序。神との契約の主体も男。

*サタンに直接だまされたのは、女。

狡猾なサタンは、常に脆弱な所を狙う。



エバの弱さ 誘惑への返答 創世記3:2

■ 蛇(サタン)に対するエバの返答

「しかし、園の中央にある木の实については、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない*。あなたがたが死ぬといけないからだ』と神は仰せられました。」

*アダムへの命令(創2:17)にはない。

■嘘ではないが、不正確。おおげさ。

➔ここにサタンの突き入る隙が!!

脚色から嘘が生じ、罪に至る



女の働き 女性の救い テモテ2:15

女は、慎みをもって、信仰と愛と聖さにとどまるなら、子を産むことによって救われます*。

*ソテスタイ …救う。または、直る。

■ 普遍的救いは、常に信仰と恵みによる。

■ 世にあって、女性は、子を産み育てることで、本来の良い性質を発揮できる。

■ 子が与えられないなら？

→ 信仰者には、霊的子を育む機会が!!





Ⅳ. まとめと適用 主への従順と愛に生きる者になろう

エペソ・メインストリート

神の創造の秩序 男と女

- 神は、最初に男を造り、契約を結ばれた。
 - **契約の主体は男**。神に従うことが、男の第一の使命。
- 神は、男から、**助け手として女**を造られた。
 - 「それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となるのである。創2:24」
- 神に従う契約者の男と、助け手である女。
 - 独立した人格である男と女が、一つになるのが、結婚。

男と女 完全な愛の神の似姿

(造り主)

父

「我々にかたどり、
我々に似せて、
人を造ろう」
創 1:26

子

(救い主)

聖霊

(助け主)

完全な愛の関係(三位一体)

神

「人が独りでいるのは
良くない。彼に合う
助け手を造ろう」
創2:18

男

女

神の愛の関係の写し

優劣ではない、男と女

■ 聖霊は子に、子は父に従う。

→ 女は男に、男は神に従う。

■ 最も重い罪は、助け手なる聖霊の冒瀆。

「人の子を悪く言う者はだれでも赦されます。

しかし、聖霊を冒瀆する者は赦されません。

ルカ 12:10」

■ 創造の秩序とは、優劣ではない。



人類の墮罪の過程と結果

- 女はサタンにだまされた。男は神との契約を破った。
→「触っても行けない」 不正確・脚色をサタンに突かれた。
- 罪の結果、壊れ、歪んだ男女の関係性の中に、私たちはいる。
「あなたは夫を恋い慕う*が、彼はあなたを支配する。創3:16」
「戸口で罪が待ち伏せている。罪はあなたを恋い慕う*。創4:7」
- 歪んだ罪の対立関係 …男は、直接、女を支配しようとする。
…女は、間接的に、男を支配しようとする。

罪に対処する

【前提】 → 罪の結果、男性性、女性性は、混沌としている。

女性的な罪が強い男性も、男性的罪が強い女性もいる。

■ 2章で女性に多く節が割かれているのは、問題がより複雑だから。

→ 間接的支配は、巧妙な嘘を伴い、見分けにくい。

弱さを強調、依存的立場も巧みに利用し、相手をコントロール。

結果として利己的な欲望を実現させていく。

■ 間接的支配者への対処 → 「実で見分けなさい」 主イエスの教え

利益にならない、見えないところでの行動を注視しよう

★ 神の命令をよく理解し、従おう ★

- 神が人に自由意志を与えたのは、自発的な愛の関係を結ぶため。愛の関係は決して、強制からは生まれない。
- 愛とは、自発的で一方的な、見返りを求めない行動。できるのは、男は女を愛すること。女は男に従うこと。(エペソ5章) 愛させることも、従わせることもできない。それは愛ではない。
- 私の罪のため、神に従い通し、十字架で人を愛し通された、主イエスに従い、主イエスを愛し、愛の関係性を育んでいこう。

「天のお父さま。わたしは、み子イエス・キリストが、

つみ あがな じゅうじか し

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ

②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ

③三日目に復活したことを信じます。

しん

主が、人を男と女に造られました。

しゅ つく

わたしが、主の愛を知り、愛を育みあうためです。

あい はぐ あい はぐく

主イエスは、御父に従い、十字架で人を愛し通されました。

しゅ みちち したが じゅうじか あい とお

主の示された、従順と愛を生きる者に、私を変えてください。

しゅ じゅうじゅん あい わたし か

主に従い、御子を愛し、福音を伝える者として、遣わしてください。

しゅ したが みこ あい ふくいん つた つかわ

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」



バイブルスタディ

★次回予告：2023年2月7日(火) 午前10時より

テモテへの手紙第一 3章

★11時10分くらいから、Zoomで分かち合いの時間を持ちます。